

〈新規受託〉研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

- 抗NMDA受容体抗体(定性) (依頼コード No.13099)
- 抗NMDA受容体抗体(定量) (依頼コード No.13100)

受託開始日 2017年10月2日(月) 受付分より

抗NMDA受容体抗体は、グルタミン酸受容体の一種であるN-メチル-D-アスパラギン酸(NMDA)受容体に対する自己抗体です。グルタミン酸受容体には、NMDA型受容体、AMPA型受容体、カイニン酸(KA)型受容体があり、NMDA型受容体は、記憶や学習、また脳虚血後の神経細胞死などに深く関わる受容体であると考えられています。抗NMDA受容体抗体を介して発症する自己免疫性辺縁系脳炎のひとつである抗NMDA受容体脳炎は急性・亜急性の経過で、頭痛・発熱・興奮・健忘などの精神症状、意識障害、けいれんなどを生じ、病初期に統合失調症との鑑別が困難な興奮、幻覚、記銘・認知機能異常などを呈することから、抗NMDA受容体抗体の検出は、抗NMDA受容体脳炎の早期診断、早期治療に有用です。

NMDA : N-methyl-D-aspartic acid

AMPA : α -amino-3-hydroxy-5-methyl-4-isoxazole propionic acid

KA : kainic acid

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社 : 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所 : 〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

依頼コードNo.	13099 抗NMDA受容体抗体（定性）
検体必要量	髄液 0.3mL
容器	S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	3~9
検査方法	蛍光抗体法
基準値	(-)
単位	なし
報告範囲	(-)、(+)
検査実施料/判断料	未収載

依頼（報告）コードNo.	13100（親）抗NMDA受容体抗体（定量） （子）22311 判定 （子）22312 抗体価
検体必要量	髄液 0.3mL
容器	S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	3~9
検査方法	蛍光抗体法
基準値	判定：(-) 抗体価：1未満
単位	倍
報告範囲	判定：(-)、(+) 抗体価：1未満、1、20、400以上
検査実施料/判断料	未収載